

# いちよ

特集 →詳細は2ページをご覧ください

「桜町・花畑地区再開発事業の  
附帯決議に関する特別委員会」

ニュース →詳細は4ページをご覧ください

熊本市中学生による子ども議会  
を開催しました



<http://kumamoto-shigikai.jp/>

熊本市議会

検索

<http://www.facebook.com/kumamoto.shigikai>

熊本市議会公式 facebook

検索

## 平成25年第2回定例会のあらまし

平成25年の第2回定例会は、6月6日から6月21日までの16日間にわたって開かれ、平成25年度補正予算・条例など市長提出議案66件のほか、議員提出議案6件、請願5件を審議しました。

議決結果は、市長提出議案66件は原案どおり可決、議員提出議案は5件が原案どおり可決、1件が否決、請願5件は不採択となりました。

## 平成25年第2回定例会日程

6月6日	開会（市長提案理由説明）
7日	桜町・花畑地区再開発事業の附帯決議に関する特別委員会
10日～12日	質問
11日	議会運営委員会
14日～	予算決算委員会（概況説明）同分科会、部門別常任委員会
18日	予算決算委員会理事会
19日	予算決算委員会（分科会長報告、締めくくり総括質疑、採決）
20日	議会運営委員会
21日	閉会（委員長報告、質疑、討論、採決）

## 主な議案の概要

### 平成25年度熊本市一般会計補正予算

国から交付された地域の元気臨時交付金等を活用した経済対策事業経費として、区役所・総合出張所等施設改修経費1億3,000万円、小中学校空調設置設計経費4,300万円、消防車両整備経費2,800万円や、経済対策以外の事業経費として、公園整備事業経費2億300万円、消防広域化関連経費1億1,700万円などを計上しました。

これにより、一般会計予算は69億5,947万円の増額となり、補正後の予算総額は2,923億7,947万円となりました。

### 熊本市太陽光発電のための公共施設の屋根等の使用に関する条例の制定について

昨年度から開始されている再生可能エネルギーの固定価格買取制度（※1）に伴い、事業者が太陽光発電を行うため、本市の公共施設の屋根等を使用することができるよう必要な事項を定めるための条例を制定しました。

### 熊本市一般職の職員等の給与の臨時特例に関する条例の制定について

熊本市議会議員報酬の臨時特例に関する条例の制定について  
東日本大震災の復興財源に充てるため削減した国家公務員給与に準じて地方公務員給与を削減するよう国が地方に要請し、地方交付税が削減されたことを受け、平成25年7月から平成26年3月までの間、市職員の給与を市長は20%、副市長等は10%、一般職は平均7.1%減額する条例を制定しました。

また、職員給与削減に合わせ、議員報酬を議長及び副議長については10%、議員については7.1%減額する条例を制定しました。

## 予算決算委員会 ～審査概要・締めくくり総括質疑～

全議員参加により、平成25年度補正予算及び関連議案について審査を行いました。

### 審査の概要

- ①補正予算の概況並びに歳入について説明
- ②6分科会による詳細な審査
- ③締めくくり総括質疑
- ④採決

### 締めくくり総括質疑の主な内容

- ・市電 IC カードの導入  
市電 IC カードの導入に伴うバス事業者との調整及び課題の解決と全国相互利用型カードの導入を含めた今後の方針、方向性について
- ・学校給食物資共同購入経費  
学校給食会の運営状況の透明化及び新規納入業者参入について

- ・給食費値上げ  
給食費値上げの実施時期、値上げ額の再検討及び必要経費の公費負担による値上げ中止について
- ・職員給与削減  
国の地方交付税減額を盾とした地方分権に逆行する強制的な削減要請手法及び他都市の状況検証など、より慎重な協議の必要性について
- ・職員の不祥事  
管理職と一般職員の意見交換が重視される職場環境の構築など不祥事根絶への対策について
- ・学校施設の空調設備  
全ての特別支援学級に対する空調整備の予算措置及び空調を補完する扇風機の設置について

※予算決算委員会の模様は委員会会議録及び熊本市議会ホームページの議会中継をご覧ください。

用語解説

※1 再生可能エネルギーの固定価格買取制度 再生可能エネルギーによる電気の買い取りを電力会社に義務付ける制度。

# 分科会・委員会の審査概要

予算決算委員会から議案の審査を分担した各分科会と部門別に行われた各委員会の審査の概要は以下のとおりです。

## 総務分科会・総務委員会

- 消防事務の広域委託の際の救急救命士などの配置や人材育成・確保の推進、指揮命令システムの徹底、住民向け説明会等の実施について
- 地方交付税削減による職員の給与削減について、国に対して地方分権および財源確保を強く求めること
- 国の交付金措置による経済対策の早期実現について
- 不祥事根絶に向けた抜本的な取り組みについて
- 公金外現金の取扱いに係る今後の対応方針の徹底及び指定金融機関の見直しについて

## 福祉子ども分科会・福祉子ども委員会

- 国民健康保険会計の収支改善策のあり方について
- 保育士等の処遇改善に対する助成に関しての事前審査や支給の徹底について
- 児童館への指定管理者制度導入の適否について
- 生活保護法改正によって影響が及ぶ市の福祉分野の減免制度に与える影響について

## 経済分科会・経済委員会

- スポーツ振興基金経費等の横領について
- 熊本城復元整備に係る調査研究組織編成について
- 「住宅リフォーム助成制度」の実施を求める請願について
- 食肉センター廃止に向けた取り組み状況等について
- 熊本城マラソン個人タイムの計測ミスについて
- 水前寺陸上競技場の陸連公認問題について

## 企画教育市民分科会・企画教育市民委員会

- 特別支援学級への加配基準変更に対する対応について
- 給食費の値上げに対する保護者負担軽減策について
- 学校給食会の運営状況及び事業内容の透明化について
- 帯山西小学校プールの移設について

## 環境水道分科会・環境水道委員会

- 国連生命の水最優秀賞を受賞した水資源の広報について
- 硝酸性窒素による地下水汚染への広域的な取り組みについて
- 扇田パークゴルフ場の市民への周知について
- 入札・契約における市民への説明責任について

## 都市整備分科会・都市整備委員会

- 市電への交通系 IC カードの導入における、全国相互利用型方式の採用と、民間バス事業者との協議について
- 江津湖公園整備事業における公園整備のありかたや市民や観光客へむけた活用の取り組みについて
- 市道認定における転回広場の認定基準の緩和へ向けた本市の方向性について
- 桜町再開発事業についてのこれまでの議論を踏まえた今後の事業展開について
- 熊本市老朽家屋等の適正管理に関する条例（仮称）制定にあたっての本市の取り組みについて
- ゆうゆうバスの運行状況の分析と利用者拡大へ向けた地域への働きかけについて

# 特集 桜町・花畑地区再開発事業の附帯決議に関する特別委員会報告

本特別委員会は、桜町花畑地区再開発事業関連予算への附帯決議により設置し、(詳細は前号参照)「産業文化会館の解体」「民間2棟の必要性及び、平面駐車場の取り扱い」「MICE 施設のあり方」の3項目について審議を行いました。

実質9回の集中論議において、これまでの花畑地区再開発事業破綻の経緯や広場構想のコンセプト

等について検証を行ったほか、東京都の「東京国際フォーラム」と富山市の「グランドプラザ」を先進事例として視察するとともに市の買収予定地(産業文化会館隣接地・2棟のビル)の現地調査も実施しました。また、6月7日の同委員会には、市長も出席し、自身が先頭に立って用地交渉並びに事業進捗に当たる旨、決意表明がありました。

委員会では、

- 産業文化会館については、存続を求める意見もあったが、再開費用や一体的な広場整備から解体はやむを得ない。また、今後はホール機能補完のための総合的検討を行うこと。
- 桜町・花畑地区の整備については、シンボルプロムナードに加え、辛島公園から花畑公園までを一体的に捉えた整備を行うこと。
- 広場整備のための用地取得交渉にあたっては、市長が先頭に立ち鋭意努力すること。
- MICE 施設の基本計画については、ハード・ソフトともにオンリーワンのものとなるものを策定すること。

などを中心に報告書を取りまとめました。

議会が予算案を凍結して審議した結果、「全体像の熟度不足は否めない」と市長が認めたように、多額の税金と市の将来にとって多大な影響を与える議案が執行部において十分な精査がなされないまま提案がなされていたことが明確になりました。

今後も市の提案を真剣に議論していきます。



桜町・花畑地区現地視察

## 報告書(全文)

本特別委員会では、平成25年度一般会計予算及び公共用地先行取得事業会計予算に関する附帯決議に基づき、第1回定例会において設置され、「産業文化会館の解体」「民間2棟の必要性及び、平面駐車場の取り扱い」「MICE 施設のあり方」の3項目について調査を実施してきた。また、調査にあたっては、本再開発事業が熊本市中心市街地活性化基本計画に基づき進められ、急速な少子高齢化や人口減少社会へ対応する都市づくりや中心市街地のにぎわい創出、いわゆる「まちづくり三法」等の改正も背景にある点も踏まえ議論が行われた。

議論の過程における各委員からの一致した指摘として、これまでの定例議会において明らかにされなかった事実等も多く判明したことは、議案審査を根底から覆しかねないものである。よって、今後、議会へ議案を上程するにあたっては、まず、公の場において施策立案過程の精査や議論を尽くし、議案の熟度を高められるとともに、審査に必要な情報を

最大限提供されることを強く要望するものである。加えて二元代表制の趣旨に鑑み、市政に多大な影響を及ぼす重要な議案については議会に上程する以前に常任委員会等で議会の意見を聴取し、その意見を反映した上で議案化されることをあわせて要望する。

我々議会としては、本特別委員会における各種議論を集約し、下記意見要望を附して桜町・花畑地区再開発事業予算の執行を認めることとする。よって、市長におかれては、下記の内容を真摯に受け止め、中心市街地のにぎわい創出に向け、誠実に施策に反映し、施策の節目節目で議会との議論を深め、合意形成を図ることを強く望むものである。

記

### 1 「産業文化会館の解体」について

- 産業文化会館については、再開利用に要する費用が約26億円と多額であることや、シンボルプロムナード整備をはじめとする一体的な広場整備にあたっての同用地の必要性を鑑みるに、その解体整理はやむを得ないものとする。また、産業文化会館の再開利用を求める声には、会館が有するホール機能に期待するところが大きいことから、その機能補完のための総合的検討を求める。

### 2 「民間2棟の必要性及び、平面駐車場の取り扱い」について

- 本広場整備は、中心市街地の整備における重要な核となるべきものである。整備にあたっては、辛島公園及び隣接の道路の用途変更等さまざまな手法を用いるとともに、シンボルプロムナードに加え、辛島公園から花畑公園までを一体的に捉えた全体像を描く整備を行うべきと考える。なお、花畑地区 B 街区を含む整備のあり方についても引き続き視野に入れおくべきである。
- 前項の見地に立ち、民間2棟の必要性及び、平面駐車場の取り扱いについては、委員会における市長発言「市長自身先頭に立ち積極的にさまざまな場面で交渉をし、熊本のためになるよう努力する」という強い決意のとおり、市長が自ら先頭に立ち、引き続き、本広場の一体整備に鋭意努力すること。また、その取得価格については、一般的社会通念に配慮し、価格交渉を徹底的に行うことを要望する。
- 民有建物取得後の整備過程において、市長より示された仮バスターミナルとしての使用については、広場整備が遅れることでの中心市街地活性化への悪影響を考慮し、これを認めることはできない。

### 3 「MICE 施設のあり方」について

- 基本計画の策定にあたっては、会議場機能及びその他機能について他都市にすでに存在するものではなく、本市がハード・ソフトともにオンリーワンのものとして魅力的なものとなることを当初から織り込んでおくこと。また、施設整備を協議する審議会等への議会の参加を求める。
- 桜町再開発事業の中でこの施設を整備する提案がなされているが、議会として、施設整備の可否も含め判断するにあたっては、施設の詳細、利用見込み、費用対効果、財政への影響などについて議論する必要があり、議会内に MICE に特化した審査部門を設置したいと考える。今後、節目節目において適宜必要な事項について、情報提供及び審議資料の作成につとめ、議論を深め、議会との合意形成を図った上での事業進捗を求める。

# 本会議質問から

第2回定例会では、5人の議員が質問を行いました。質問順に主な質問事項は次のとおりです。なお、質問の詳細は熊本市議会ホームページの会議録等をご覧ください。



本定例会より対面方式を導入しました

## くまもと未来



白河部 貞志 議員

**質問 1** 国道501号及び並建アクアドーム線の改修について  
これらの路線は沿線に学校など公共施設が多く、災害時の避難路・マラソンコースも含まれるため改修が急務ではないか。

**答弁** 国道501号は、昨年度は舗装の打換えを中心に実施。本年度からは歩道整備にも取り組む。並建熊本線は、バスベイ（※2）の設置等の検討を行う。



**質問 2** TPP 参加による本市農業に与える影響は農業生産額、多面的機能に与える TPP 参加による影響額の試算はあるのか。そしてその対応策はあるのか。

**答弁** 農業生産減少額は約80億円。多面的機能への影響額は不明であるが、その対応策については国の動向に注視し、準備を進める。

用語解説 ※2 バスベイ バス専用の停車スペースのこと。

## 市民連合



西岡 誠也 議員

**質問 1** 持続可能な社会の実現に向けて  
臨時・非常勤職員が増えれば、貯えもなく将来生活保護費など負担が増える。自治体も雇用のあり方を考えるべき。

**答弁** 非常勤職員等の処遇改善については、経済、労働環境の状況を見ながら、今後も継続的に処遇の見直しに努めていく。

**質問 2** 旅費計算業務の一元入札について  
嘱託職員3名で2つの業務を行っていた内の一つが旅費計算業務だが、人件費程度の最低価格の設定など行うべき。

**答弁** 低価格入札に対する適正な履行の確保については、本件入札時、低入札を行った業者に確認しており、その後、適正に履行されている。



## 公明党



井本 正広 議員

**質問 1** 交通系 IC カード導入について  
相互利用カードを導入する市電の基幹システムはいつごろ決定され、選定は公募によって決定されるのか？

**答弁** 技術提案を公募して決定したいと考えており、市議会や公共交通協議会等の意見を伺いながら、できるだけ早い時期に判断したい。



**質問 2** 選挙事務の改善について  
期日前投票の宣誓書を投票所で記入するのではなく、事前に記入できる方法を本市でも取り入れてはどうか？

**答弁** 今夏の参議院議員選挙から、入場整理券を圧着式ハガキに変更し、その中に「期日前投票宣誓書」を印刷して使用できるようにする。

## 自民党



倉重 徹 議員

**質問 1** 新しい時代へ向けた都市戦略について  
本市経済活性化に向けての産業成長戦略と時代に即応したマスタープラン・都市マスタープランの作成を。

**答弁** 指定都市移行や社会経済情勢の変化を十分に踏まえるとともに、国の施策とも整合を図りながら、各計画の見直し・策定を行う。

**質問 2** 東アジア戦略と観光戦略の為の対応と対策  
東南アジアからの旅行者増に向けたハラル表示（※3）やエコ環境都市 PR の為の緑のじゅうたんの拡充を。

**答弁** イスラム圏にはハラル等特段の配慮が必要。宿泊施設等へ宗教・文化・食等情報提供し、快適に滞在できるまちづくりを進めたい。



用語解説 ※3 ハラル表示 主にイスラム法上で食べられる物のことを示す表示。ミルクや魚、野菜や穀類のほか、イスラム教の作法に従って処理された牛肉や鶏肉などが当たる。

## 自民党



小佐井 賀瑞宜 議員

**質問 1** 小中学校の規模適正化について  
小中学校の統廃合計画のプロセスについて特に配慮すべき点や課題をどのように捉えているのか見解を問う。

**答弁** 子ども達にとって、より良い教育環境となるよう関係部局と連携し、地域事情の把握に努め、地域と十分な協議を行いながら進める。



**質問 2** TPP 交渉の影響と就業意識の向上策について  
TPP の機運は農業従事者のモチベーション低下が危惧される。後継者の育成や就業意識向上の振興策を問う。

**答弁** 新規就農を希望する若者に対する実践的な研修の実施、担い手への農地集積や規模拡大の推進、ブランド化や販路拡大などに力を入れる。

## 平成25年第2回定例会の主な議決結果(会派)

議案番号・件名	会派別賛否							議決結果
	自民党	くまもと未来	市民連合	公明党	共産党	日本教育	自由ク	
議第203号 平成25年度熊本市一般会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
議第215号 熊本市太陽光発電のための公共施設の屋根等の使用に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第249号 熊本市一般職の職員等の給与の臨時特例に関する条例の制定について	○	○	×	○	×	○	○	可決
発議9号 熊本市議会議員の議員報酬の臨時特例に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
桜町・花畑地区再開発事業の附帯決議に関する特別委員会の調査について	○	○	○	○	×	○	○	可決

## 可決された意見書・決議

発議第10号	地方交付税削減に対する意見書について
発議第11号	義務教育費国庫負担制度の拡充に関する意見書について
発議第12号	国庫負担による義務教育「少人数学級の早期拡充」に関する意見書について
発議第13号	「原発事故子ども・被災者支援法」に基づく具体的施策の早期実施を求める意見書について

発議第10号 ※地方交付税を利用して地方公務員の給与削減を強制することのないよう要望しました。

# 平成25年度 熊本市中学生による子ども議会

熊本市では、平成9年より熊本市の未来を担う子どもたちに、ふるさと熊本のくらしや将来について語り合い、議会や行政の仕組みを学び、政治への関心を深めてもらうことを目的として市内の中学生による子ども議会を開催しています。本年も8月6日、17回目となる子ども議会を開催し、各中学校代表の52名の子ども議員から熊本市政の課題や問題点について質問や提案がなされ、市長や執行部より答弁が行われました。



## 1班 全小中学校への備蓄倉庫の設置と物資の備蓄について

**質問**  
市内のすべての小中学校に備蓄倉庫を設置し、食料や日用品等を備蓄してはどうか。

**答弁**  
これまでに54箇所の学校等に備蓄倉庫を設置しており、本年度は93箇所の学校等の避難所に、避難生活に必要な物資を備蓄する。



## 4班 地下水保全のための節水の取り組みについて

**質問**  
各家庭・学校に、節水をよびかける耐水性のシールを再度配付してほしい。

**答弁**  
中学校における節水行動を支援することを目的に、全校に節水啓発シールを配付したい。



## 2班 学校における教育相談について

**質問**  
いじめ、不登校の改善に向けて、スクールカウンセラーや心のサポート相談員のことを児童生徒に周知する必要があるのではないか。

**答弁**  
カウンセラーや相談員であることが分かりやすい専用の名札の着用を検討するよう、学校に指導する。



## 5班 観光客を増やす取り組みについて

**質問**  
観光客を増やす取り組みとして、「しろめぐりん」を使ったスタンプラリーをとり入れたらどうか。

**答弁**  
「しろめぐりん」を活用したスタンプラリーは、利用者の回遊性の向上にもつながるので実現に向けて検討したい。



## 3班 ジュニアヘルパーの活動について

**質問**  
ジュニアヘルパーの活動参加者数を増やすために、どのようなことを考えているか。

**答弁**  
ジュニアヘルパーを増やす観点から、テレビなどの市政広報番組を通じた周知を行っていく。



## 6班 パークアンドライドのさらなる促進について

**質問**  
交通渋滞の緩和と公共交通機関の利用促進のために、パークアンドライドの駐車場を増やしてはどうか。

**答弁**  
必要な駐車用地の確保ができるかを見極めながら、公共交通事業者などの関係者と連携し、積極的に取り組んでいきたい。



※子ども議会では各班2つずつの質問を行い、そのうち1つの質問を載せております。全ての質問や会議の様子は熊本市議会ホームページにてご覧いただけます

# サンアントニオ市・サクラメント市 熊本市議会友好訪問団派遣報告



サンアントニオ市役所前（市訪問団と共に）

7月10日から18日の日程で、齊藤議長を団長とする議会訪問団7名がアメリカ合衆国サンアントニオ市、サクラメント市を訪問しました。

本年は、本市とサンアントニオ市の姉妹都市締結から25周年に当たることからサンアントニオ植物園「熊本園」での記念式典をはじめ、全米姉妹都市協会年次大会やアラモ・アジア・アメリカ商工会議所主催の歓迎レセプションに参加し、サンアントニオ市の方々を初め、サンアントニオ日米協会など多くの方々と親交を深めました。さらに、記念式典等への参加にあわせて、以前から本市と交流のありましたインカーネイトワード大学の訪問、コンベンション施設や市美術館ならびに同市の先進的レンタサイクルシステムであるB-Cycleなどの視察も行いました。

15日にはジェットロ・サンフランシスコ事務所を訪問し、北カリフォルニアに立地する企業の経営実態や日本企業への支援状況について概況説明を受けました。

16日はサクラメント市に移動し、カリフォルニア州議会の視察のほか、サクラメント市長及び市議会を表敬訪問、市議会議員と活発な意見交換を行いました。当日はサクラメント市議会開催日でもあり、市民に限らず誰でも発言の場が与えられる議会（パブリックオピニオン）を間近に傍聴し、大変有意義な訪問となりました。



サクラメント市議会本会議場にて

## 傍聴について

### 本会議

定例会、臨時会の本会議はどなたでも自由に傍聴することができます。傍聴を希望される方は、本会議の開催される日に議会棟5階で受け付けをしてください。（席の予約等は受け付けておりません。）

### 委員会

各常任委員会、特別委員会、議会運営委員会は委員会室外に設けられたモニターテレビを通じてどなたでも自由に傍聴（視聴）することができます。傍聴を希望される方は、委員会の開催時間に自由にご視聴ください。（録画による再放送等はいりません。また、職員が職務上同席させていただきます。）

## 第3回定例会のお知らせ

9月12日	開会（市長提案理由説明）
13日	質問
17日～19日	質問
20日	予算決算委員会（概況説明）
24日～	予算決算委員会（総括質疑）
26日～	予算決算委員会分科会、部門別常任委員会
10月2日	予算決算委員会（分科会長報告、締めくくり総括質疑、採決）
4日	閉会（委員長報告、質疑、討論、採決）

※日程及び開議時間は議事の都合上変更されることがあります。

## インターネット中継について

定例会、臨時会の本会議は市議会ホームページで生中継・録画中継を行っています。

## 会議録について

平成3年以降の定例会・臨時会会議録及び平成15年5月以降の各委員会会議録を市議会ホームページに掲載しています。

## 編集後記



議会広報委員会（10名）／澤田昌作委員長、田尻善裕副委員長、小佐井賀瑞宜委員、福永洋一委員、浜田大介委員、井本正広委員、田上辰也委員、田中敦朗委員、那須門委員、紫垣正仁委員

「市民の声をどのように市政に生かしていくのか？」——市議会では、市民の皆様の生活や暮らしに関わる大切な議題が論議されています。より読みやすく、わかりやすい議会広報紙を目指し、策定作業に取り組んでいます。一人でも多くの方が、市政や議会を身近に感じ、関心を持っていただければ幸いです。

議会広報委員 那須門

発行◎熊本市議会  
編集・文責◎熊本市議会広報委員会  
〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号  
TEL.096-328-2682（議会事務局）  
FAX.096-324-3284

電子メール gikaigiji@city.kumamoto.lg.jp

第008号